

■ 5. まちづくり懇話会

(1) 目的

- ・まちづくりに向けた住民意向の把握とまちづくり構想への効果的な反映を図るため、ワークショップ形式の「JR 東水巻駅周辺地域まちづくり懇話会」を実施した。

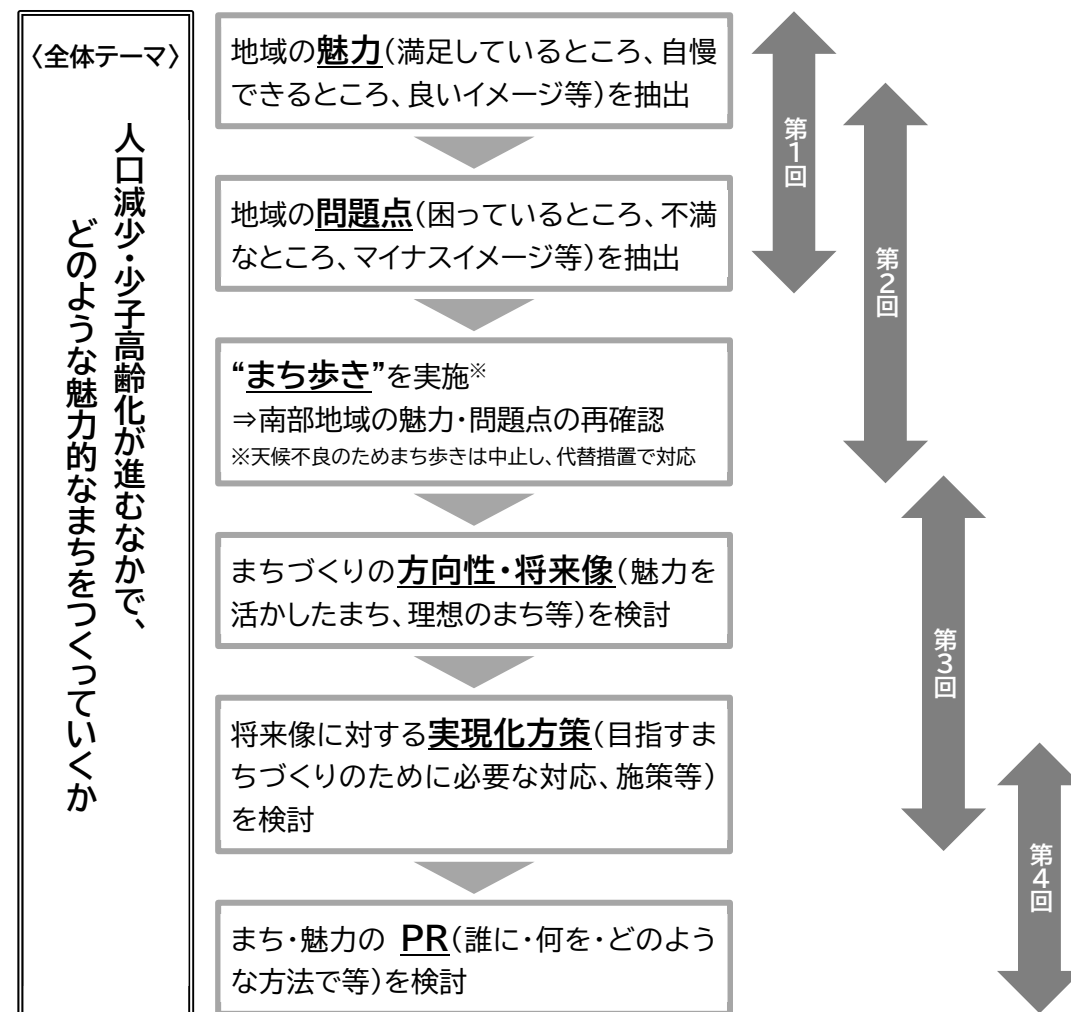
(2) 概要

1) 参加人数・参加者等

- ・ワークショップにて活発な議論が展開されるよう、1グループあたり7～8人×4グループ構成とし、全体で約20～30名の参加者とした。
- ・参加者は、水巻町居住者のほか、町外大学生（九州共立大学・九州国際大学より各4名）である。なお、水巻町居住者については、可能な限り様々な世代（若年層・子育て世代・中高年・高齢者等）にご参加いただいた。

2) テーマ・開催回数等

- ・全体テーマを下記の通り設定し、全4回の構成にて段階的に検討、意見交換を進めた。



(3) 開催状況

- ・各回の開催概要は以下の通りである。

	開催概要(各回テーマ、日時、参加人数)	主な検討事項	グループワークの内容
第1回	「水巻南部地域の現状を考えよう！」 日時:R5.1.28(土) 14:00～16:30 参加人数:25名	・地域の現状把握 ・地域の魅力と問題点の抽出・共有	① 水巻町の魅力と問題点について意見出し ・それぞれの立場・視点から「満足しているところ」「他自治体よりも自慢できるところ」「困っているところ」「改善を望むところ」等について意見を出し、マップ上に整理 ② 意見の分類・整理 ・出し合った魅力、問題点をカテゴリ分けして整理
第2回	「水巻南部地域の魅力や問題点を探しに行こう！」 日時:R5.3.25(土) 13:30～16:30 参加人数:24名	・Google ストリートビューを用いた現地確認(まち歩きの代替措置) ・東水巻駅周辺地区の魅力と問題点の抽出・共有 ・南部地域の魅力と問題点の重要度の確認・共有	① 「東水巻駅周辺地区」の魅力と問題点について意見出し ・東水巻駅、吉田団地住替事業エリアを中心に、現地状況を確認 ・それぞれの立場・視点から「今後のまちづくりに活かしたい魅力・良いところ」/「今後のまちづくりのために改善が必要な問題点」等について意見を出し、カテゴリ分け ② 南部地域で重要視する魅力と問題点について意見出し ・これまでに整理した魅力・問題点のうち、南部地域で特に重要視するもの上位5つを発表(投票)しあい、その理由等について共有
第3回	「水巻南部地域のまちづくりを考えよう！」 日時:R5.6.3(土) 14:00～16:30 参加人数:21名	・「拠点(東水巻駅周辺)」および「その他周辺エリア(南部地域)」のまちづくりのイメージ(魅力を活かしたまちづくりの方向性・将来都市像)、具体施策・手法の検討・共有	① まちづくりのイメージ、具体のアイデアについて意見整理 ・魅力を活かしたまちづくりのイメージ、具体の施策・手法、問題点への対応施策・手法について各自でアイデア整理 ② 「拠点」「その他周辺エリア」それぞれについて整理 ・各エリアのまちづくりのイメージ、アイデアを共有 ・具体アイデアを踏まえ、各エリアに必要な機能やその目的・理由を整理、カテゴリ分け
第4回	「水巻南部地域の魅力を伝えよう！」 日時:R5.9.2(土) 14:00～16:30 参加人数:20名	・まちづくり(具体施策・手法)の実施主体と取組内容の検討・共有 ・まちづくりの主体ごとに有効な情報発信方法の検討・共有	① まちづくりの主体と取組内容についてアイデア整理 ・第3回で意見出したまちのイメージ、求める機能の実現のために「誰が」「何をやるか」を再整理 ② まちづくりの主体ごとの情報発信についてアイデア整理 ・①で整理したまちづくりに関わる様々な登場人物(=情報発信のターゲット)ごとに、発信すべき情報(何を)、主体(誰が)、有効な情報発信手段(どうやって)を整理

【まちづくり懇話会開催の様子】

